

中小企業あきた

1 組合役職員事務セミナーを開催！ 1

～年度末の事務処理等について～

- 中小企業組合等支援施策情報..... 3
- 景況レポート2月分 5

- 話題の広場
中央会事業より..... 6
インフォメーション..... 6
支援団体活動レポート..... 7
組合ティールーム..... 8
人事異動のお知らせ..... 9

4
APRIL.2012



TOPICS 1

トピックス SPECIAL FEATURES

組合役職員事務セミナーを開催！

～年度末の事務処理等について～



【組合役職員事務セミナーの様子】

3月16日(金)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、「組合役職員事務セミナー」を開催しました。セミナーでは、宇佐見康伸税理士事務所所長宇佐見康伸氏を講師として『年度末の決算処理と税務申告について』と題し、事例を交えながら事業年度末における決算関係書類の作成や税務申告等の諸届出について解説していただきました。

また、本会職員からは、登記及び届出等の諸手続とその要点について説明を行いました。今月号では、年度末の事務処理等に関する留意点を掲載します。

■年度末の事務処理等に関する留意点について

【出資の総口数及び払込済出資総額変更について】

組合員の加入・脱退等により、出資の総口数及び払込済出資総額に変更が生じた場合は、毎事業年度末日現在の出資口数及び払込済総額を、当該年度が終了した日から**4週間以内**に法務局へ変更登記申請が必要です。

※ 登記の際の注意事項

平成23年度より、商業登記ができるのは秋田地方法務局本局のみとなっております。

法務局にて登記申請を行う方は、これまでと同様の手続きですが、遠方の方は、**郵送による申請も可能**となっております、その際、同封するものについては次のとおりとなります。

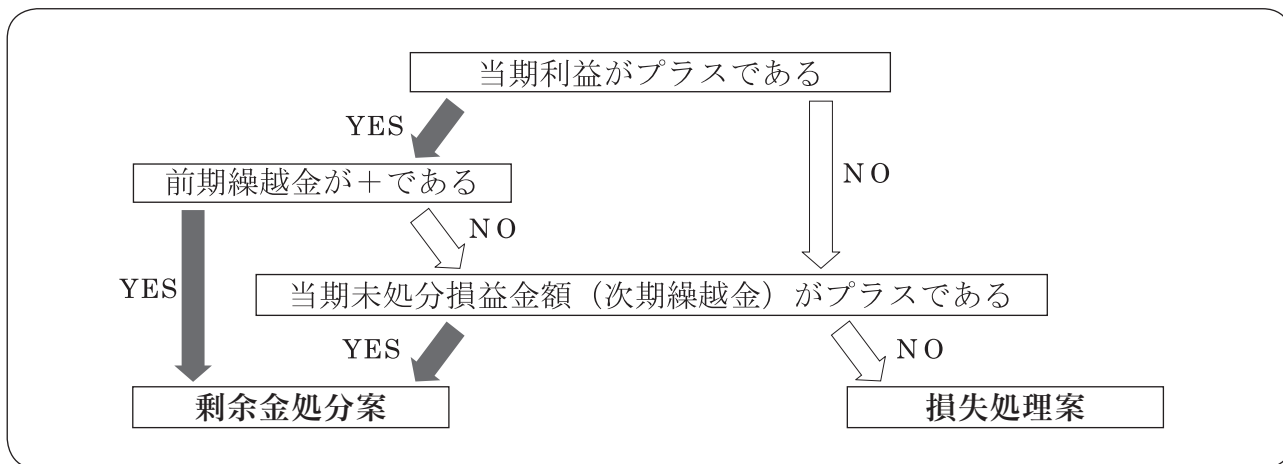
【同封するもの】 (出資の総口数及び払込済出資総額変更の場合)

・変更登記申請書 ・監事の証明書

【送付先】 秋田地方法務局(本局) 商業登記取扱事務

〒010-0951 秋田市山王七丁目1番3号秋田合同庁舎 ☎018-862-1174

■決算関係書類作成時の「剰余金処分案」と「損失処理案」の違いについて



当期末処分損益金額(次期繰越金)が0円以上なら**剰余金処分案**となります。一方、マイナスの場合には**損失処理案**になると覚えておくと便利です。

なお、当期末処分損益金額がマイナスの場合に組合積立金の取崩を行い、これにより合計金額がプラスになる場合は、**剰余金処分案**となりますのでご注意ください。

■平成24年度税制改正のポイント

中小企業関係の主なものでは、(1)中小企業投資促進税制の拡充・延長(2)中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の延長等となっています。

【中小企業関係の主な項目】

(1) 中小企業投資促進税制の拡充・延長

○中小企業者等が一定の設備投資やIT投資等を行った場合に税額控除(7%)または特別償却(30%)の選択適用を認める措置。

<改正概要>

中小企業投資促進税制について、対象資産に製品の品質管理の向上に資する試験機器等を追加するとともに、デジタル複合機の範囲の見直しを行った上、その適用期限を2年延長する。

(2) 中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例が延長

○中小企業者が30万円未満の減価償却資産を取得した場合、当該減価償却資産の合計額300万円を限度として、全額損金算入(即時償却)を認める制度。

○本制度により、中小企業者における、①償却資産の管理や申告手続などの事務負担の軽減②パソコン等の少額資産の取得促進による事務処理能力・事業効率の向上を図る。

<改正概要>

中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例の適用期間を2年延長する。

※中小企業軽減税率は、平成24年4月1日以後に開始する事業年度から、現行の特例による税率を3年間の措置として18%から15%に引き下げられます。併せて、東日本大震災の復興財源を確保するため、平成24年4月から3年間「復興特別法人税」として、法人税額に10%上乘せされます。

【適用期間】3年間(平成26年度末まで)

中小企業組合等支援施策情報

■国・秋田県の融資制度のご紹介

国及び秋田県では、歴史的な円高等により自社の経営に影響をきたしている企業を支援しています。本号では、現在、利用可能な融資制度の一部をご紹介します。

〔国の融資制度〕

○「経営環境変化対応資金(セーフティネット貸付)」

円高等の社会的、経済的要因による売上等の減少や秋田エルピーダメモリ(株)等の会社更生手続開始の申立てにより影響を受けている中小企業者が利用できます。

貸付限度	①商工組合中央金庫 7.2億円 ②日本政策金融公庫(中小企業事業 7.2億円、国民生活事業 4.8千万円)
貸付利率	①商工組合中央金庫 所定利率(一定要件に該当すれば利子補給有り) ②日本政策金融公庫 基準金利(一定要件に該当すれば金利引き下げ有り)
貸付期間	①②共に設備15年以内、 運転8年以内(据置期間3年以内)

【お問い合わせ先】

- ①商工組合中央金庫秋田支店 ☎018-833-8531
②日本政策金融公庫秋田支店(国民生活事業) ☎018-832-5641
(中小企業事業) ☎018-832-5511

〔秋田県の融資制度〕

1「緊急経済対策枠(経営安定資金)」

受注減や円高等の影響で経営不振に陥っている中小企業者で、次のいずれかの要件に該当している方が利用できます。

- ・直近3か月の売上高等が、前年同期比で5%以上減少している方
- ・円高の影響で、最近1か月及びその後2か月を含む3か月間で平均売上高等が前年同期比で10%以上減少することが見込まれる方

貸付限度額	資金使途	償還期間	据置期間	貸付利率	保証料
2億円	設備・運転	10年以内	2年以内	1.75%	0.18%

2「取引安定化対策枠(経営安定資金)」

秋田エルピーダメモリ(株)と直接取引をしていた中小企業者で、次のいずれかの要件に該当する方が利用できます。

- ・売掛金債権等を50万円以上お持ちの方
- ・売掛金債権等が50万円未満ではあるが、取引規模が20%以上の方

貸付限度額	資金使途	償還期間	据置期間	貸付利率	保証料
2億円	設備・運転	10年以内	2年以内	1.75%	0.18%

3「小口支援枠(小規模事業振興資金)」

小規模事業者の方が利用できます。

(※小規模事業者：従業員が20人以下(商業、サービス業は5人以下)の事業者。)

貸付限度額	資金使途	償還期間	据置期間	貸付利率	保証料
1,250万円	設備・運転	10年以内	2年以内	2.15%	0.5%以下

【お問い合わせ先】

県内各金融機関、または、秋田県信用保証協会(☎018-863-9011)

■秋田県・財団法人あきた企業活性化センターの補助事業のご紹介

秋田県及び財団法人あきた企業活性化センターでは、県内中小企業の新たな取り組みや新商品・新技術開発に対し幅広く支援しています。本号では、その一部をご紹介します。

1 中小企業者と農林漁業者等が連携した新商品の開発や販路開拓を支援します。 「あきた農商工応援ファンド事業」

中小企業者と農林漁業者等が一体となり、互いに有するノウハウや技術を活用し、県産農林水産物を核とした新商品開発やその販路開拓などの取組を支援し、地域の活性化を図ります。

○補助対象者 中小企業者、NPO法人等

○補助対象事業 ①農商工連携支援事業

中小企業者と農林漁業者の連携体による新商品開発、販路開拓に助成します。

②農商工連携応援団体支援事業

農商工連携により開発された新商品の販路開拓を応援する団体に助成します。

○募集期間 第1回 平成24年4月11日(水)～平成24年5月14日(月)

【お問い合わせ先】 財団法人あきた企業活性化センター

経営革新担当 ☎018-860-5701 / 総合相談担当 ☎018-860-5610

2 県内発IT・コンテンツ産業活性化のための取り組みを支援します。 「IT・コンテンツ産業活性化支援事業」

産業の高度化・効率化への貢献や市場の拡大による今後の成長が成長が期待でき、幅の広い産業であるIT・コンテンツ産業の活性化を図るため、販路開拓・人材育成・商品開発等の取組に対して補助します。

○補助対象者 IT・コンテンツに係る自社製品等の国内外への売り込みを希望する県内の企業、団体、個人等

○補助対象事業 ①販路拡大型 ②人材育成型 ③製品開発型

○募集時期 随時受け付けます。

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部商業貿易課商業・サービス業振興班 ☎018-860-2245

3 成長が見込める新サービスや高齢者等の性格向上サービスを支援します。 「成熟型社会対応サービス産業支援事業」

今後成長が見込まれるサービスや少子高齢化等の社会課題への対応など、新たな商業・サービス業の取組を支援することにより、秋田の特性を活かした産業の振興を図ります。

○補助対象者 県内に事業所を有し、商業、サービス業を営む事業者、NPO及びそれらを含むグループ

○補助対象事業 今後成長が見込まれるサービスや高齢者等の生活向上等の商業・サービス業における新規事業あるいは高齢者等を取り巻く社会課題に対する新たな取組

○募集時期 平成24年4月中旬～平成24年5月中旬

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部商業貿易課商業・サービス業振興班 ☎018-860-2245

景況レポート

(2月分・情報連絡員 80名)

県内景況は前月と同水準で推移

～エルピーダメモリ株の影響で先行きに不安～

【概況】2月の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが7.5%(前月調査3.8%)、「悪化」が42.5%(同37.5%)で、業界全体のDI値は-35.0となり、前月調査と比較して1.3ポイント下回った。

内訳として、製造業全体のDI値は-31.2で前月調査と同水準となった。また、非製造業全体は-37.5で前月調査(-35.4)と比較して2.1ポイント下回った。

電子部品ではTDK株の工場閉鎖やエルピーダメモリ株の会社更生法申請等が発表され、業界のみならず地域全体に与える影響は大きい。さらに、中東情勢が緊迫しているため原油価格も高騰しており、先行きに不安材料が多い状況となっている。

(回答数:80名 回答率:100%)

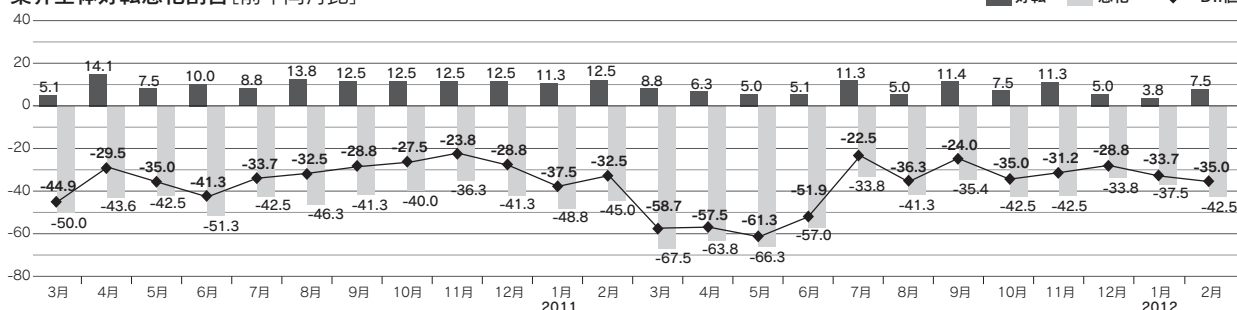
項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
業種						
製造業	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非製造業	☁	☁	☁	☁	☁	☁

【凡例】

 [天気図の見方] 前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index (ティフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

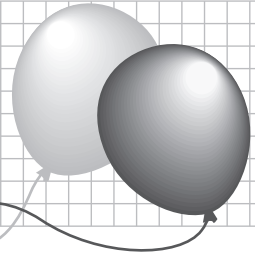
業界全体好転悪化割合[前年同月比]



業界の声

清酒製造	1月の清酒出荷量は、前年同月比103.3%となった。タイプ別では、吟醸酒が前年同月比121.6%、純米酒が106.6%、本醸造酒が81.6%、レギュラー酒が103.6%という状況である。震災復興で東北管内の清酒の出荷量が伸びており、本県にも波及効果があるように感じている。
乳製品製造	生産量は前年並みに戻りつつあるが、燃料費の増加等で収益が悪化している。
繊維製品	アパレルメーカーの売上が伸びていないため、春夏物の追加生産の受注は難しいと予想される。秋冬物の生産が始まるまでの4月～6月は、例年どおり仕事が少なく、厳しい状況となりそうである。
一般製材	国産材と北欧材との価格差が大きく、県外のプレカット工場やハウスメーカーが外材にシフトしているが、国産材のメーカーは外材の安さに対抗できない。雪解けとともに住宅建築が動き出し、木材需要が回復するのを待っている状況である。
鉄鋼	震災復興関連では岩手県三陸方面の物件や、津波被害による改修工事の見積もり依頼があるが、実績に結びついていない。県内の新規物件は皆無と言っていい状況で、景況は冷え込んでいる。
燃料小売	LPガスの卸値が少しずつ上がっているため、販売価格を値上げすることになりそうである。
自動車販売	2月の新車販売台数は、登録自動車が2,173台(前年同月比131.0%)、軽自動車が2,071台(同131.9%)で、合計4,244台(同131.4%)であった。エコカー補助金・エコカー減税の効果と低燃費車種の市場投入により、新車登録台数が増加している。
石油販売	ガソリン1ℓ当たり141円で前月比1円引き上げ、軽油1ℓ当たり124円で前月と変わらず、配達灯油は18ℓで1,649円と前月比28円の引き上げとなった。イラン情勢の緊迫化により原油価格が高騰して仕切り価格も上昇しているが、小売価格への転嫁は進んでいない。
クレジット	同じ商品でも店頭よりもインターネットの方が安く購入できるため、インターネットを通じたカード利用が増加している。品目別では、節電・節水の需要や外食の手控えにより、洗濯機や電子レンジなどが好調である。
旅館	例年、冬季は入り込み客数が少ない。それに加えて、原発事故による風評被害が依然払拭されていないため客数が減少しているように感じている。
トラック運送	2月に入り、関東から福島県へ、関西から秋田県へ、アルミ材等の火力発電所用資材の輸送が出てきた。また、秋田県から関東へ鉄骨の輸送が増加したが、それ以外の秋田発の荷物の動きは2月中旬頃から悪くなっている。

話題の広場



中央会事業より

平成23年度『匠の技』継承支援事業の実施概要について

後継者や技術者不足が深刻化する中で、技術の継承は大きな課題となっています。このため、本会では、平成21年度から平成23年度の3年間に亘り、秋田県の受託事業として、優れた技術の継承や若手技術者の育成を図ることを目的に、「匠の技」継承支援事業を実施しました。

本事業では、各業種の熟練技能を有する人材を指導を希望する組合（事業所）に派遣し、実技や座学等、熱心な指導が行われ、「匠の技」が継承されました。

本号では、平成23年度の実施概要について紹介します。

《平成23年度実施組合》

（順不同）

	組合名	実施内容
1	秋田県パン協同組合	「長時間中種法による食パンの製作について」他
2	秋田市畳業協同組合	「板入れ畳の製作技能について」他
3	秋田県花卉小売商業協同組合	「コサージュとワイヤリングテクニックについて」他
4	協業組合湯沢車検センター	「点火系及びエキゾーストシステムについて」他
5	協同組合秋田県家具工業会	「バネを使用した伝統的手法による椅子の製作について」他
6	秋田県室内装飾事業協同組合	「壁装一般施工技術について」他
7	秋田県電気管理技術者協同組合	「受電設備の主要保護機器の目的と動作について」他
8	秋田県漆器工業協同組合	「布目塗りの技術習得について」他
9	大曲仙北電気工事協同組合	「現場で使えるプロのアイデアについて」他



【事業実施の様子】

指導を受けた若手技術者からは、「指導者の豊富な経験から得た貴重な話を聞くことができ、間近で技術を見せてもらい、非常に参考になった。是非、今後役に立ちたい。」との感想が聞かれ、指導者からは、若手技術者に向け、「若い人達には、色んな経験をしてもらい、今後多くの知識や技術を吸収し一人前の技術者になって欲しい。」との激励の言葉がありました。

インフォメーション

「本県より3名合格・中小企業組合検定試験合格者発表」

昨年、12月4日(日)に行われた平成23年度中小企業組合検定試験の合格者が3月1日発表され、本県からは、次の3名が合格されました。(五十音順・敬称略)

木村 慎次(協同組合横手卸センター) 佐藤 和人(能代白神りサイクル協同組合)
佐藤 美菜子(大曲仙北電気工事協同組合)

※「中小企業組合士」は、事業協同組合等の運営エキスパートとしての公的資格です。
本試験に合格し、組合等で3年以上の実務経験を有する方が認定されます。
今年度、受験を希望される方は、本会調査広報課までご連絡下さい。☎018-863-8701

支援団体活動レポート

「ファッショントレンドを生み出す現場展」 ～秋田県アパレル産業振興協議会～

秋田県アパレル産業振興協議会(佐々木繁治会長)は、2月27日(月)～3月23日(金)に亘り、秋田県庁第二庁舎1階ものづくり展示ホールにおいて第7回企画展「ファッショントレンドを生み出す現場展」を開催しました。

期間中は、会員企業の製品の展示や製造技術の紹介など、世界に誇る最先端ファッションを支える、県内のアパレル製品が見学できることから多くの方々が来場しました。



【現場展の様子】

平成24年度通常総会及び研修会を開催！

～秋田県中小企業団体事務局協議会～

3月1日(木)、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)の、「平成24年度通常総会並びに第1回研修会」が秋田市のイヤタカにおいて、多数の会員の参加により開催されました。通常総会では、鳥居会長の挨拶の後、平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)など全議案が満場一致をもって原案どおり承認・可決されました。また、役員改選では、新会長に佐藤弘幸氏(秋田管工事業協同組合常務理事)が選出されました。



【通常総会の様子】

引き続き、第1回研修会が行われ、講師のドコモサービス東北株式会社ドコモショップ秋田店越前谷一徳副店長から「スマートフォンのビジネス活用について」をテーマに講演が行われ、出席者が実際にスマートフォンのタブレットを利用し、インターネットの閲覧や音声認識による検索、動画の視聴等の機能を体験しました。

その後、懇親会が行われ、佐藤新会長の就任挨拶や来賓として本会高橋清悦専務理事からの祝辞の後、株式会社商工組合中央金庫秋田支店辻憲一支店長の乾杯の発声により開宴され、会員同士の懇親を深め、盛会理に終了しました。

「復興応援団になろう」震災復興イベントを開催！ ～秋田県中小企業青年中央会～

3月10日(土)、秋田県中小企業青年中央会(進藤政弘会長)は、秋田市の協同組合秋田市民市場において、「食べて被災地を応援、震災復興イベント『復興応援団になろう』」を開催しました。

イベントでは、秋田県菓子工業組合青年部がお菓子を販売し、500円以上購入すると、「仙台いちご」や「岩手県・宮城県・福島県の美味しいお菓子等」がプレゼントされることもあり、大勢の方々が来場しました。



【震災復興イベントの様子】

また、お菓子作りの体験コーナーや復興応援フリースローが行われ、終日多くの家族連れや小学生などで賑わっていました。会場に設置された募金箱には、7万円あまりの金額が集まり、3月17日(土)及び18日(日)に協同組合秋田市民市場が岩手県宮古市の協同組合宮古市魚菜市場で開催された復興イベントの食材費に充てられ、現地の方々に秋田の美味しい食べ物が振る舞われました。

3月15日(木)、あきた食品振興プラザ(後藤一会長)では、平成23年度6次産業推進地域支援事業の一環として、他地域の6次産業化の先進的な取り組みを学び、ノウハウの蓄積を図ることを目的に「先進企業視察研修」を青森県八戸市において実施しました。

当日は、ズワイガニやホタテの加工品を製造・販売している「株式会社味の加久の屋」や青森県産にんにくの高付加価値化に成功した「熟成おいらせ黒にんにく」を製造・販売している「有限会社柏崎青果」を訪問し、担当者の説明を聞きながら製造工場を視察しました。



【工場視察の様子】

参加者は、自社に少しでも多くのことをフィードバックしようと熱心に耳を傾け、生産者との連携方法や商品販売に関する食品表示方法、製造方法に関して積極的に質問していました。



組合ティールーム

秋田県商店街振興組合連合会

理事長 平澤孝夫さん

◎理事長としての抱負

個々の商店街によって、抱えている問題は異なり、すぐに解決できるということではありませんが、出てきた問題に対しては、一緒に悩みながら、考えていきたいと思っています。商店街を取り巻く環境が厳しい状況の中で、当連合会では、各商店街に共通する部分について、ここ数年間、県の補助事業として、後継者養成研修事業に取り組んでいます。

また、全国商店街振興組合連合会等から得られる情報を、会員に提供することが重要であると考えています。

◎業界からの要望について

以前は、国等の施策に関して、実情とかけ離れているという考えを持っていました。しかし、現在は、その原因が、事業者側にもあると考えています。事業者側から情報をしっかりと発信し行政に伝えるというコミュニケーションが重要だと考えます。自分が理事長を務めている秋田市駅前広小路商店街振興組合では、今回、秋田県中小企業団体中央会の協力によって、地域商店街活性化法の認定を受け、LED街路灯の設置やソフト事業を実施することができました。自分の考えをしっかりと伝えることの重要性を再認識しました。

◎座右の銘について

座右の銘は、「和して同ぜず」です。商店街活動にも共通しますが、「和を大切にしながらお互いの意見をしっかりと言うこと」が、大切だと考えています。また、心掛けていることは、「いつでも謙虚に」ということです。実際は、難しい場面もありますが、常に心掛けています。

◎趣味について

趣味は、読書です。ジャンルは、文学からビジネス、経済に関する本まで、幅広く読んでいます。最近読んで、特に印象に残っている本は、藻谷浩介著「デフレの正体」です。



■イベント情報をお知らせ下さい！

本会では、会員組合の皆様イベント情報を募集します。

ご提供頂いたイベント情報は、当機関誌または、ホームページに掲載する予定です。

お知らせ頂きたい内容は、下記のとおりです。情報提供をお待ちしております。

- ①組合名(担当者名・連絡先)、
- ②イベント名、
- ③イベント開催日時、
- ④イベント開催場所、
- ⑤イベント内容(概要)等

(※掲載内容につきましては、ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。)

【情報提供・お問い合わせ先】 本会調査部調査広報課 ☎018-863-8701 / FAX018-865-1009

メール：post@chuokai-akita.jp

人事異動のお知らせ

【秋田県】(4月1日付)

産業労働部(商工関係)の転入出者は次のとおりです。

《転入》()は前職、〈 〉は派遣 敬称略

◎産業労働部

○産業労働部長(産業労働部次長) 関根 浩一
○産業労働部次長(兼)産業技術センター副所長
(産業技術センター副所長(兼)電子光応用開発部長) 鎌田 悟

○産業労働部次長(兼)企業立地事務所長
(由利地域振興局総務企画部長) 山口 武秀
○産業労働部参事(企業活性化センター派遣)
(産業政策課長) 工藤 敏弘

○産業労働部参事(企業活性化センター派遣)
(産業労働部課長待遇) 伊藤 明光
○産業労働部参事(兼)公営企業課長(商業貿易課長) 武田 宏巳

○産業労働部課長待遇(秋田県信用保証協会派遣)
(平鹿地域振興局総務企画部地域企画課長) 高橋 孝弘

○産業政策課長(雇用労働政策課長) 岩澤 道隆
○地域産業振興課長(国際課長) 妹尾 明
○地域産業振興課政策監(団体指導室主幹) 佐々木 雅
○商業貿易課長(学術国際局課長待遇) 米澤 輝夫
○資源エネルギー産業課政策監(産業労働部課長待遇) 草薨 利健

○資源エネルギー産業課政策監(資源エネルギー産業課主幹) 川上 伸作

○雇用労働政策課長(労働委員会事務局審査調整課長) 藤井 一徳

○公営企業課政策監(玉川発電事務所長) 豊嶋 利之
○産業技術センター技術イノベーション部長
(地域産業振興課副主幹) 佐藤 明

○産業技術センター電子光応用開発部長
(産業技術センター電子光応用開発部上席研究員) 小笠原雄二

○産業技術センター素形材プロセス開発部長
(産業技術センター素形材プロセス開発部上席研究員) 赤上 陽一

◎産業政策課

○副主幹(学術振興課副主幹) 藤井 浩
○主査(農林政策課主任) 伊藤 学
○主査(公文書館主査) 齋藤 奈美
○主任(産業政策課主事) 内藤麻衣子
○主任(同 主事) 福岡 晃平
○主任(秋田地域振興局建設部主任) 杉 浩司

◎地域産業振興課

○主幹(学術振興課主幹) 三浦 尚
○副主幹(監査委員事務局監査第一課副主幹) 石川 誠悟
○副主幹(学術振興課副主幹) 小沢 隆之
○副主幹(地域産業振興課主査) 高坂 聡
○副主幹(資源エネルギー産業課主査) 田川 慶武
○副主幹(地域産業振興課主査) 安保 敬洋
○副主幹(同 主査) 白木 智昭
○副主幹(山本地域振興局総務企画部副主幹) 佐藤 重任
○副主幹(企業活性化センター派遣)(地域産業振興課主査) 大西 勝

○主査(産業技術センター電子光応用開発部主任研究員) 熊谷 健
○主査(東京事務所企画政策課主査) 加沢 学
○主査(地域産業振興課主任) 今野 武俊
○主査(平鹿地域振興局総務企画部主任) 吉田 和之

○主査(企業活性化センター派遣)(東京事務所企画政策課主査) 三浦 一孝

○主査(企業活性化センター派遣)(地域産業振興課主査) 秩父 慎吾
○主任(地域産業振興課主事) 村井 祐二
○主任(同 主事) 寺田 奉昭

◎産業集積課

○副主幹(産業集積課主査) 佐々木英樹
○副主幹(同 主査) 大門 英明
○主査(秋田地域振興局県税部主査) 笠井 仁志
○主任(資源エネルギー産業課主任) 山上 和丘

◎商業貿易課

○主幹(情報企画課主幹) 安藤 雅之
○主査(同 主査) 小野 貴宏
○主査(北秋田地域振興局大館福祉環境部主査) 糸屋 智喜
○主事(山本地域振興局農林部主事) 鈴木 千賀

◎資源エネルギー産業課

○副主幹(福祉政策課副主幹) 三浦 卓実
○副主幹(産業集積課副主幹) 阿部 泰久
○副主幹(資源エネルギー産業課主査) 竹内 洋之
○副主幹(環境管理課副主幹) 岸 勉
○主査(資源エネルギー産業課主任) 沢木 昭祥
○主査(総務事務センター主任) 田口 光弘
○主査(秋田発電・工業用水道事務所主査) 津谷 和浩
○主任(東京事務所企画政策課主任) 佐藤 昌則

◎雇用労働政策課

○主幹(秋田地域振興局総務企画部副主幹) 奥山 澄子
○主幹(労働委員会事務局審査調整課主幹) 佐々木正浩
○副主幹(団体指導室副主幹) 佐藤 孝司
○副主幹(農林水産技術センター総務管理室副主幹) 金 敏幸
○主査(雇用労働政策課主任) 松倉 和美
○主査(秋田地域振興局県税部主査) 田村 知巳
○主査(雇用労働政策課主任) 塩川 啓

《転出》〈 〉は派遣

敬称略

◎産業労働部

○企画振興部長 柴田 誠
○企画振興部次長 黒木 孝人
○会計管理者(兼)出納局長 東海林文和
○会計課長 佐藤 功
○情報企画課長 佐藤 雅彦
○財政課長 出雲 隆志
○秋田地域振興局総務企画部長 高橋 徹
○園芸振興課長 熊谷 譲
○平鹿地域振興局総務企画部長 菅沼 和也
○観光振興課政策監 信田 隆善
○総務部課長待遇(秋田市派遣) 兼子 達弘
○教育庁生涯学習課政策監 永井 義之
○東京事務所企画政策課長 保坂 伸
○総合政策課政策監 保坂 雅弘

◎産業政策課

○教育委員会副主幹 後藤 進
○観光戦略課副主幹 小松 鋼紀
○人事委員会事務局副主幹 藤原 浩二
○建設政策課主査 木村 高志
○総合県税事務所納税部主任 阿部 朗

◎地域産業振興課

○大阪事務所主幹 保坂 一仁

- 議会議務局副主幹 佐藤 良知
- 名古屋事務所副主幹 土屋 和久
- 学術振興課副主幹(県大本荘派遣) 熊谷 仁志
- 同 主査(国際教養大学派遣) 佐藤 真也

◎産業集積課

- 企業立地事務所主任 高橋 一華

◎商業貿易課

- 秋田うまいもの販売課副主幹 庄子 芳和
- 観光戦略課副主幹(東北経済連合会派遣) 須磨 武

◎資源エネルギー産業課

- 人事委員会事務局副主幹 石田 亨
- 環境整備課技師 高橋 大
- 東京事務所企画政策課技師(資源エネルギー庁派遣) 佐藤 直彦

◎食品産業課

- 秋田うまいもの販売課主幹 和泉 克
- 同 副主幹 畠山 賢也
- 観光振興課副主幹 菅生 淑子
- 秋田うまいもの販売課副主幹 辻田 豊英
- 同 主査 山内 雅絵
- 同 主査 小田長宏至
- 同 主任 土田 織恵
- 港湾空港課主任 松岡 大介
- 総合食品研究センター企画管理室主任研究員 杉本 勇人

- 秋田うまいもの販売課主事 佐藤 善文

◎観光課

- 少子化対策局副主幹 益子 和秀
- 観光振興課副主幹 長嶋 直哉
- 同 副主幹 佐藤 功一
- 観光戦略課副主幹 橋本 裕巳
- 観光振興課副主幹 小笠原 晋
- 同 副主幹 小川 純
- 福祉政策課副主幹 小柳 和己
- 観光振興課主幹(秋田県観光連盟派遣) 根田 好倫
- 医師確保対策室副主幹 荻原由美子
- 観光振興課副主幹 飯澤 主貴
- 観光戦略課副主幹 小玉 博樹
- 環境整備課主査 佐々木晃博
- 子育て支援課主査 中村 賢哉
- 観光振興課主査 棚橋恵里子
- 同 主任 山西 龍馬
- 由利地域振興局総務企画部主任(山形県庄内総合支庁派遣) 高橋 健治
- 観光戦略課主事 中嶋 結也
- 観光振興課主事 柿崎 浩樹
- 同 主事 橋本 嶺
- 同 主事 松江 翔一

◎雇用労働政策課

- 秘書課副主幹 門間 兵悦
- 教育委員会復帰 小野 曜
- 労働委員会事務局副主幹 秩父 克郎
- 議会議務局主査 篠原 学

【株式会社商工組合中央金庫秋田支店】(4月1日付) 《転入》()は前職 敬称略

- 次長(ソリューション事業部) 須田 正紀
- 調査役(神田支店) 堤 公俊

《転出》

- さいたま支店次長 小野寺 隆
- 押上支店調査役 須藤 淳
- 上野支店書記 石村 達也

【秋田県中小企業団体中央会】(4月1日付)

()内は前職

◎総務部

- 事務局次長兼総務部長(事務局次長) 加藤 貢
- 総務部総務企画課長(事業振興部商業振興課長) 佐藤 郁夫

◎調査部

- 調査部調査広報課主事(事業振興部工業振興課主事) 黒政 祐亮

◎事業振興部

- 事業振興部長待遇兼横手支所長(総務部長兼総務企画課長) 山本 浩一
- 事業振興部長兼工業振興課長兼商業振興課長(事業振興部長兼工業振興課長) 畠山 頼仁
- 事業振興部商業振興課課長補佐(事業振興部工業振興課課長補佐) 齋藤 典昭
- 事業振興部商業振興課主査(事業振興部商業振興課主任) 芳賀 洋子
- 事業振興部工業振興課課長補佐(事業振興部横手支所長) 加藤 謙太
- 事業振興部工業振興課主任(調査部調査広報課主任) 日時 均
- 事業振興部工業振興課主任(事業振興部商業振興課主任) 山本 繁広

【新規採用職員のお知らせ】

4月1日付で職員を新規採用しました。宜しくお願ひ致します。



土田 慎(つちだ しん)
【調査部調査広報課主査】

【職員退職のお知らせ】

本会、事業振興部工業振興課上席主幹堀井清一さん、調査部調査広報課上席主幹吉田誠樹さんが3月31日をもって定年退職致しました。

堀井清一さん、吉田誠樹さんは共に約33年間にわたり県内の組合・業界の育成・支援に力を尽くされ、本会の発展に大きく貢献されました。

堀井清一さん、吉田誠樹さんの永年の功績に対し感謝申し上げます。

平成24年度本会通常総会開催(予定日)のご案内

- 開催日 平成24年6月5日(火)
- 開催場所 秋田市「秋田キャッスルホテル」(秋田市中通一丁目3-5)

※正式には、4月以降に開催される理事会で決定されます。

秋田流通サービス事業協同組合

(株)出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
秋田第一貨物自動車(株)	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	(株)秋田おぼこ運輸	姉崎商運(株)
(株)三ウラ産業	(株)仙建	豊幸商事運輸(有)
日通横手運輸(株)	(有)藤原運送	横手運送(株)
大曲小型貨物自動車運送(株)	角間川運送(株)	田沢湖運送(株)
十文字運送(株)	エコー運輸(株)	湯沢運送(株)
川連運送(株)	(株)岡部興業	(有)北國急行

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299



東北オンリーワンの総合物流サービス企業

YOKOUN 横手運送株式会社

経営理念：総合物流事業を通じて地域社会に貢献します

〒013-0072 秋田県横手市卸町8番14号 TEL.0182-32-3667 FAX.0182-32-5672
<http://www.yokoun.co.jp/>

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋正男
副理事長 宮崎真吾
" 本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

お客様の笑顔と共に… 求めるもの その先に、「新境地」。



包装資材・店舗用品・関連機器

株式会社 桑原

代表取締役会長 桑原 功
代表取締役社長 桑原 透

本社/〒010-0061 秋田市卸町四丁目7番9号 <http://www.kuwahara.biz>
TEL018-863-1818 FAX018-863-1865
営業所/横手営業所・大館営業所・秋田中央市場店・盛岡営業所

ご家庭と企業に
安心と安全をお約束



株式会社
北日本リース
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

株式会社
北日本ベストサポート
TEL.018-896-5080 FAX.018-896-5087

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号岸ビル内

リアルタイムな情報をメールで送信！

～中央会メール情報サービス(無料)のご案内～

本会では、各種施策やイベント・セミナー等の情報を組合や組合員企業の皆様へ毎月1回(15日頃)提供しております。組合・企業経営の一助として、是非ご活用下さい。

お申し込み・お問い合わせは、本会調査広報課(☎018-863-8701)までご連絡下さい。

なお、下記URLから直接お申し込みができます。

<http://www.chuokai-akita.or.jp/mails/mail.html>

D I G I T A L S T R A T E G Y



デジタルネットワークでのアドバンテージ。

秋田活版印刷株式会社

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1 TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505



農業機械のことならクボタにおまかせ下さい。



クボタバワクロトラクタ



クボタ乗用田植機



クボタコンバイン

まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel:018-845-2121 Fax:018-845-6600



秋田に根ざし、おかげさまで25年。

ホテルメトロポリタン秋田
〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1
TEL.018-831-2222

<http://www.metro-akita.jp/>

中央会共済制度 オーナーズプランⅣ型

ステイタス **M**

無配当低解約返戻金型定期保険



- 1** 15年以上の保障準備とその後の資産づくりを両立
・バランスの良いプランニングが魅力です。
- 2** 2段階の低解約返戻金期間の設定で割安な保険料と確かな保障
・割安な保険料で98歳までの長期にわたる保障をご用意いただけます。
- 3** 各種制度を利用して「年金としてのお受け取り」「保障の終身化」が可能
・死亡・高度障害保険金の全部を原資として、年金で受け取ることができます。〈ご契約者が法人の場合〉
・解約返戻金の全部または一部を原資として、年金で受け取ることができます。〈ご契約者が法人でも個人でも〉
・保険料のお払い込みを中止し、一生涯保障が続く払済終身保険に変更できます。〈ご契約者が法人でも個人でも〉

※商品内容の詳細は「ステイタス-M商品パンフレット」「ご契約のしおり-約款」「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社 〒100-8123 東京都千代田区大手町2-1-1 TEL.03(6831)8000(代表) <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

C-21-0312(H22.1)

〔中央会共済制度引受会社〕

三井生命保険株式会社

従業員のご退職金のご準備に **特定退職金共済制度**

〔中央会共済制度のお問い合わせ先は〕

秋田支社 〒010-0921 秋田市大町1丁目3番8号

秋田営業部 TEL 018(863)1626 大曲営業部 TEL 0187(62)1337 大館営業部 TEL 0186(49)2459
本荘営業部 TEL 0184(23)2950 湯沢営業部 TEL 0183(72)3230 能代営業部 TEL 0185(54)2520



中小企業あきた

平成24年4月1日発行(毎月1日発行)第623号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円